



主題

- 下田クラブ会長 『結 束』 臼井 啓太郎
 【国際会長】 “ともに、光の中を歩もう” Henry Grindheim
 【アジア地域会長】 “ワイズ運動を尊重しよう” Tung Ming Hsiao
 【東日本区理事】 “広げよう ワイズの仲間” 栗本 治郎
 【富士山部長】 “生き活き仲良し 富士山倶楽部” 加藤 博

クラブ情報

- 会 長： 臼井啓太郎
 副 会 長： 池谷 淳
 直前会長： 長田俊児
 書 記： 土屋恒夫
 会 計： 土屋 誠
 監 事： 佐々木眞澄
 監 事： 長田俊児

今月の強調月間テーマ 『EMC/MC』

E=Extension(クラブ拡張、新クラブ設立), M = Membership(会員増強), C = Conservation(会員の維持養育、出席率を上げ、会員の意識高揚をはかり、豊かなクラブライフを実現すること).

今月の聖句

神は「光あれ」と言われた。すると光があった。
God said, "Let there be light," and there was light.

創世記 第1章 3節

第441回 12月 クリスマス例会 プログラム

日時：2017年 12月14日(木) 18:00~21:00

場所：下田東急ホテル 下田市 5-12-1

Tel: 0558-22-2411

受付：佐々木 眞澄 Y's, 平田 充浩 Y's

司会：長田 俊児 Y's

- ◇ 開会点鐘 臼井 啓太郎 会長
- ◇ 開会の言葉 佐々木 眞澄 Y's
- ◇ ワイズソング ー 同
- ◇ ワイズの信条 土屋 恒夫 Y's
- ◇ 会長挨拶(ゲスト・ビジターご紹介) 臼井 啓太郎 会長
- ◇ 書記&委員会報告 書記・各委員会
- ◇ すぎのこ作業所に寄付贈呈式 会長

クリスマス家族会

- ◇ 食前の感謝 清野 大樹 Y's
- ◇ 会食 ー 同
- ・ アトラクション(フラダンス クリスマスバージョン)
- ・ オークション
- ・ 抽選会
- ◇ 誕生日&結婚記念日祝い 親睦委員会
- ◇ スマイル 親睦委員会
- ◇ 出席率・スマイル報告 プロ・ドラ委員会
- ◇ 閉会の言葉 土屋 誠 Y's
- ◇ 閉会点鐘 臼井 啓太郎 会長

The Y's Men's Club of Shimoda

THE SERVICE CLUB OF YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS

事務局: 〒415-0022 静岡県下田市2丁目 5-9

(臼井啓太郎会長宅) ☎ 0558-23-3007

第38期会報委員会: 委員長:清野大樹(☎ 090-2798-4529),

副委員長 長田俊児, 委員 池谷淳

誕生日 & 結婚記念日

12月 Happy Birthday
Wedding Anniversary
会員に該当者はおりません。

11月スマイル	12,000 円	キャップ累計	0.0 kg
スマイル累計	75,000 円	プルタブ累計	0.0 kg

11月 例会出席等 報告

在籍者	11 名	正会員数	8 名
内休会員	3 名	功労会員	1 名
出席者数	7 名		
出席率	100 %		
ゲスト	2 名		
ビジター	3 名		
総出席者数	12 名		
10月 メイキャップ	0 名	修正出席率	%

澤村紀一郎氏の卓話について

土屋 恒夫 Y's

演題「ポーランドを訪ねて…ワルシャワとアウシュヴィッツ」

11月例会に於いて澤村紀一郎氏(下田ガス社長)に2001年以来2度目の卓話を頂戴した。ご多忙の身にもかかわらず貴重な時間を割いて下さり感謝に堪えません。澤村さんは名門出ではあるが庶民的なgentlemanである。旅行は読書・ゴルフと並ぶ氏の趣味で何事にも好奇心旺盛だ。また、文筆家でもあります。

【卓話趣旨】

今年8月25日から9月1日まで奥さんとポーランドに行ってきた。ポーランド行きを決心したのは、東欧共産圏からソビエト連邦崩壊後のどのように立ち直ったのかを自分の目で確かめたかったから。

バルト海に面したグダンスクは産業が盛んな貿易港で、その造船所の労働組合長をしていたワレサは、「連帯」を創設し大統領となり自由化、民営化を行い東欧で一番早く共和国となった。

電車でワルシャワ、クラクフを経てアウシュヴィッツを訪問した。ポーランドは、コペルニクス、ショパン、キューリー夫人などが著名人である。中でもショパンは国民に一番愛されている。一方ワレサは、大統領就任後国民の期待を裏切ったとして人気が無いのに驚いた。

首都ワルシャワは、ナチス・ドイツに壊滅的な破壊を受けたが、戦後大学と学生および市民が復興に努力して中世の都市に復元し世界遺産となった。

古都クラクフからアウシュヴィッツまで50km、バスで移動する。バスの中は観光地に出かける雰囲気はなく重く静かな状況であった。アウシュヴィッツ強制収容所の中に入ると、兵舎のような建物が立ち並び敷地は鉄条網で囲まれていた。沢山のいろいろな国の人達

が訪れていた。ガス室や遺品など残忍な行為がされた跡が残されていた。見るのさえ耐え難かった。

ドイツ人も多く訪れていた。ドイツもポーランドと同様に歴史と真摯に向き合っていることを教えていただいた。一方、日本と近隣国の関係はよくない。現代史を教えない日本史の授業はその一因か。しかし、現地では高い意識を持つ日本人に会った。また優秀な若い官僚にも。アウシュヴィッツ収容所では皆声も出なかった…。



★例会終了後 20:30 より澤村さんを囲み懇親会を酔蓮で開催した。

第 32 回 熱海 YMCA 中学生英語スピーチコンテストについて

土屋 恒夫 審査委員長

この大会は青少年育成活動の一環として毎年開催されている。32年の長い歴史を有し、現在は暗唱の部と自作の部の二部構成となっている。「どの生徒も自由に参加でき、お互いにより高い level を目指して学び合う」のがねらいだ。

去る11月25日(土)、熱海市・起雲閣において、40名の意欲的な中学生が“熱弁”を振るった。参加校は、加藤学園暁秀中、日大三島中の2私立中学を始め、県東部各地区公立中10校と多岐にわたる。

家族や教諭が注視する中、生徒達は堂々とした態度で発表した。たくましい彼らに生命力をいっぱい present してもらい、ワイズメンズクラブへ入会してよかったと再認識した。

賀茂郡から参加の女生徒3名も健闘。特に南伊豆中学校3年の鈴木あいみさんは「ワイズメンズクラブ東日本区

理事賞」を授与された。演題は“Be strong.” 暗唱の部では Mother's Lullaby (母の子守歌)や Faithful Elephants (忠実な象たち) など涙をそそるものがあった。

審査員は、土屋恒夫 YMCA 理事・三井敏正浜松大学名誉教授・Juan Casado Y Barton 県立熱海高校 ALT・Sol Mendoza 県立伊東高校 ALT。

私としては審査委員長6年目が無事終了し安堵している。何とか重責をこなせているのも竹内敏朗元理事長が天国から見守って下さるからに相違ない。

そして、会場整備等の諸準備に当たって下さった熱海 YMCA の理事及び関係ワイズメンズクラブの方々に心からお礼申し上げたい。

(2017.12.2)



伊東クラブ 牛田俊夫氏 撮影

コンテストの表彰は下記のとおりです。

熱海市長賞 原 ルシア (熱海市立多賀中3年)
熱海教育長賞 パーメンター ソフィ (加藤学園暁秀中学校3年)
熱海 YMCA 理事長賞 白澤 柚菜 (三島市立中郷西中学校3年)
ワイズ東日本区理事賞 鈴木あいみ (南伊豆町立南伊豆中学校3年)

【暗唱の部】

1年 1位 溝渕 凌大 (伊東市立南中学校)
2年 1位 柏木 未輝斗 (熱海市立泉中学校)
3年 1位 タライアングミ セタレ (熱海市立泉中学校)

【自作の部】

1年 1位 パーメンター ヘレン (加藤学園暁秀中学校)
2年 1位 加藤 伶音 (加藤学園暁秀中学校)
3年 1位 田中 麻絢 (御殿場市立西中学校)



11月 例会 報告



定刻 18:30 から下田東急ホテルで開催。

ゲストは卓話者の澤村紀一郎氏と7月例会で卓話をし
て頂いた藤井尚恭氏の2名、ビジターは伊東クラブから
飯島唯志直前会長、牛田俊夫会計、堀口正作文献管理
委員長の常連3名が参加。

司会は土屋(誠)Y's、会長の開会点鐘のあと清野 Y's
が「開会の言葉」を述べた。「ワイズソング」を全員で合唱
し、「ワイズの信条」を初めに長田 Y's が続いて全員で読
み上げた。

臼井会長は挨拶で、寒くなってきたので健康に留意し
て活動しましょう。今日の予定をお知らせして、先のゲスト、
ビジターの紹介があった。

書記報告(土屋(恒)Y's):前10月例会、役員会、運
営委員会などの報告とこれからの予定について報告。長
田親睦委員長から今日の例会の後卓話者の澤村さんを
囲んで第2例会を酔蓮で開き懇親する。積立金を来月例
会で11月分と一緒に徴収すると報告された。

平田 Y's の食前の感謝: 会社で突発性難聴になった
社員が、病院で普段の生活習慣を聞かれ酷く怒られた。
美味しいもの、好きなものばかり食べないで、食は命をつ
ないでいるのでバランス良くとるよう言われた。我々も気を



付けましょう。会食。

卓話: 会食の後、土屋(恒)Y's が卓話者の澤村紀一
郎氏を紹介して卓話が始まる(前掲)。現在の日本にも通
じる有益なお話しでした。

平田親睦委員が誕生日祝いとスマイルを行う。誕生日
祝いは清野メネット1人。結婚記念祝いはありませんで
した。スマイル1万円以上頂きました。

佐々木 Y's の
閉会の言葉、会
長の閉会点鐘。
この後第2例会
があるため早め
に例会を締め
た。



卓話者の澤村紀一郎氏と藤井尚恭氏

富士山部クラブ・YMCA・東日本区行事予定

- ・ 12/9(土) 会長意見交換会 熱海 YMCA
- ・ 12/23(土) 伊東クラブ 12月クリスマス家族会
- ・ 1/8(月) 伊東クラブ 1月新年例会 暖香園
- ・ 1/14(日) 富士山部役員会・評議会 熱海 YMCA

他クラブ等訪問

- ・ 11/25(土) YMCA 中学生英語スピーチコンテスト
参加者:土屋恒夫 Y's
- ・ 12/2(土) 三島クラブ 40周年記念例会 参加者:
臼井啓太郎会長、土屋恒夫書記

パソコン実践ルーム

- 第14回 12/9(土) 14:00~ 土屋恒夫宅
excel のグラフ作成(2)
- 第15回 1/6(土) 14:00~ 清野宅
excel と word の連携 - 差し込み文書

第442回 1月 新年例会 予定

日時: 1月17日(水) 18:30~21:00

場所: 下田東急ホテル

プログラム担当 予定者

受付	長田 俊児 Y's
司会	佐々木 眞澄 Y's
開会の言葉	平田 充浩 Y's
ワイズの信条	清野 大樹 Y's
食前の感謝	土屋 誠 Y's
閉会の言葉	土屋 恒夫 Y's

第7回 1月 運営委員会 案内

日時: 1月9日(火) 18:30 ~

場所: 珈琲苑(西本郷)